

2024

医療法人社団 誠和会



はせだより



広報

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
皆さまのご健康とご多幸をお祈りいたします。



新しい年の始まりをお祝いしました！

◆「特製おせち」と「獅子舞」で縁起担ぎをしました



当院でお正月を過ごされる入院患者さまへ「特製おせち」をお届けし、新しい年の始まりをお祝いしました。おせちには「新年も明るく、笑顔で過ごせませうように」という職員からの願いが込められており、お肉や野菜など、様々なお料理が少しずつ楽しめるようにという、調理職員のまごころがたっぷりと込められています。

なさまがニコニコと笑って迎えてくださり、「すごいねえ」「獅子舞が来たならいい事あるね」と頭を触ったり、噛んでもらったりと楽しんでいる様子が伺え、スタッフもパワーをいただく事ができました。

本年が皆さまにとって幸多き年になりますようお祈り申し上げます。

今年は更なる縁起担ぎとして、リハビリテーション部のスタッフが手作りの「獅子舞」を纏い、病室へ伺いました。お部屋に伺うと、み



▲集団リハビリの一環として、「クリスマス会」を開催しました

▲職員とのデュエット演奏の様子



▲華麗なるマジックの世界へご招待！

院内・デイケアにて、年末イベントが開催されました

◆スペシャルゲストをお招きして、笑顔で締めくくりました

2023年の締めくくりとして、当院ではリハビリテーション部による「クリスマス会」、デイケアセンターでは「忘年会」が開催されました。「クリスマス会」では、クリスマスの名曲を集めたスペシャルメドレーを披露しました。クリスマスの時期につい口ずさんでしまうような曲も多くあり、一緒に歌ったり、手拍子で楽しみました。

デイケアセンターの「忘年会」は2日間に分けて開催し、スペシャルゲストとして「ユーフォー仮面」と「八街マジシャンズクラブ」の皆さまをお招きしました。1日目は、ユーフォー仮面の演奏を中心に、牧 理学療法士とのデュエット演奏も披露され、二人の迫力のある演奏や、ティッシュを使った参加型の合いの手など、みんなが一体となって楽しめる演奏会でした。2日目は、八街マジシャンズクラブによるマジックショーが行われました。目の前で披露される華麗なマジックや「ハンドフルート」と呼ばれる手笛演奏が披露され、終始目が離せない様子でした。

◆2024年は「甲辰」どんな年になるの？

今年「甲辰」と呼ばれる年です。甲辰は「甲」という「物事の始まり」「成長」を意味する文字と、「辰」という「成功」「勢い」「大きな力」という意味をもつ文字が合わさった年であることから、「変革(転機)」「激動」「時代が動く年」と言われています。(事務員R)

新年 謹賀



入院・転院のご相談

<空所情報>※1/9現在
回復期病棟(0床) 療養病棟(0床)
ホームページで確認できます

医療法人社団誠和会長谷川病院
■地域連携部(MSW): 渡邊、山本、安部
TEL: 043(444)0137
FAX: 043(444)0257
HP: <http://www.hphasegawa.or.jp/wp/>

